

北朝鮮による拉致問題とは

1970年代から80年代にかけて、北朝鮮による日本人拉致が多発しました。

2002年9月に北朝鮮が日本人拉致を認め、謝罪と再発の防止を約束し、同年10月には5人の被害者が帰国しましたが、他の被害者については未だに解決していません。最初の拉致被害発生から既に40年以上が経過しており、すべての拉致被害者の一刻も早い帰国が望まれています。

取り戻すためのシンボル、ブルーリボン



ブルーリボンは、拉致被害者の救出を求める運動の中で発案されたものです。

ブルーの色は、日本と北朝鮮をへだてる「日本海の青」、そして、被害者と家族を結ぶ「青い空」をイメージしています。

「誰もが北朝鮮による拉致被害者の生存と救出を信じる意思表示」として、ブルーリボンをつけようという運動がなされています。

大阪府の取り組み

拉致問題の解決のためには、私たち一人ひとりが関心と認識を深めながら世論を高めていく必要があります。

大阪府では「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」(12月10日~16日)に啓発キャンペーンや拉致問題啓発のシンボルであるブルーリボンにちなんだブルーライトアップを行い、さらに週間以外にも政府拉致対策本部と連携し、啓発舞台劇の上演や拉致被害者ご家族をお迎えした集会も開催しています。

また、2017年2月には拉致被害者の方々に向けて、大阪府知事と大阪市長が北朝鮮向けラジオ放送「しおかぜ」で励ましのメッセージを発信しました。

大阪府は、拉致被害者の皆様の一日も早い帰国を目指して、引き続き取り組みを進めます。

今も帰りを待つ人達がいることを。

知ってください、彼女達のことを。



よこた
横田めぐみさん
当時13歳(中学1年生)
学校からの帰宅中に拉致
されました。

政府拉致問題対策本部
ホームページ
「北朝鮮による日本人
拉致問題」



大阪府
ホームページ
北朝鮮による拉致問題
啓発サイト

大阪市
ホームページ
「拉致問題は現在進行形
の私たちの問題です」



北朝鮮による拉致問題解決のための取組み



アニメ「めぐみ」

北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」は、昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の模様を描いたドキュメンタリー・アニメです。政府拉致問題対策本部ホームページにて無料でダウンロードできます。

<https://www.rachi.go.jp/jp/megumi/index.html>



毎年12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です！

○様々な取組み

2006年6月、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が公布・施行されました。この法律は拉致問題等の解決に向けた国の責務のほか、拉致問題等の啓発を図る国及び地方公共団体の責務、北朝鮮人権侵害問題啓発週間（12月10日～16日）の創設及び同週間での国・地方公共団体の啓発事業の実施等が定められたものです。

○国際社会の対応

北朝鮮による拉致問題は国際社会においても懸念されており、国連総会本会議では外国人拉致問題への早急な解決等を求める「北朝鮮人権状況決議」が2005年以降毎年採択されています。

○政府の対応

政府が拉致被害者として認定している事案は17名ですが、この他にも拉致の可能性を排除できない事案があるとの認識の下、総理大臣を本部長、拉致問題担当大臣、内閣官房長官及び外務大臣を副本部長とし、すべての閣僚を構成員とする「拉致問題対策本部」を設置し、拉致被害者としての認定の有無にかかわらず、全ての拉致被害者の安全確保及び即時帰国のために全力を尽くすとしています。

○地方公共団体・民間団体の取組み

地方レベルでの拉致問題啓発への取組みを促進すべく、地方公共団体、民間団体との共催により「拉致問題を考える国民の集い」、ドキュメンタリー映画「めぐみ 引き裂かれた家族の30年」の上映会、拉致問題啓発舞台劇公演「めぐみへの誓い—奪還—」を開催しています。

- ・ 拉致問題とは人権課題の一つです。国民一人ひとりが経緯を含めたこの問題の現状を知り、解決に向けて考えることが大切であり、この問題の風化を防ぐ取組みとなります。
- ・ 在日韓国・朝鮮人や北朝鮮の一般の国民に拉致問題についての責任は一切ありません。拉致被害者家族の願いは被害者全員の帰還であり、この問題をもって在日韓国・朝鮮人をはじめとした在日外国人の人々を非難したり、排除するような言動、行動は許されることはありません。

拉致問題に関心を持ちましょう。

それが拉致問題解決のために大切なことです。

発行：大阪府府民文化部人権局
〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎（さきしまコスモタワー）38階
TEL：06-6210-9280 FAX：06-6210-9286

【法務省委託事業】